

第二回「接合科学地球カフェ」好評開催!! (接合科学研究所～ハノイ工科大学)

井上 裕滋¹・勝又 美穂子²

1 接合科学研究所教授

2 広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業 国際人材育成部門 特任准教授(常勤)

2020年12月3日(木)、前回、10月6日の初回開催に続き、接合科学研究所とハノイ工科大学溶接工学金属技術学科(以下、ハノイ工大溶接学科)をオンラインでつなぎ、第二回「接合科学地球カフェ」を開催しました。同カフェの目的はより多くの学生に当研究所の活動を知ってもらい学生交流を活発化すること、及び海外大学との連携促進を目指すものです。初回では、本学、当研究所の概要紹介と研究紹介が行われましたが、第二回目ではより具体的に大学生生活の様子がレポートされました。

今回のカフェマスターは前回に引き続きハノイ工大溶接学科講師で、本年3月に当研究所にて博士号を取得した Mr. Phan Huy Le でした。当日カフェにはハノイ工大溶接学科の学生と教員約15名が集いました。

今回のカフェメニューは、当研究所田中 学所長の開店挨拶に続き、ハノイ工大溶接学科修士課程修了後、現在当研究所博士後期課程に留学中の Mr. Quang Trinh Ngoc が本学及び当研究所の紹介、そして現在取り組んでいる研究について講演するものでした。大学生生活の紹介では、Mr. Ngoc が研究

室仲間と共に自作した研究室での研究活動や仲間との様子、日々のキャンパスライフを学生目線で捉えたビデオが放映されました。研究紹介では、Mr. Ngoc が現在国際産学連携共同研究で取り組んでいるアーク現象に係る紹介が行われました。

ハノイ側から参加した学生は、自身も構内を歩いているかのような感覚を覚える紹介ビデオに興味深く入り込んでいました。また、溶接学科の教員からは Mr. Ngoc の研究内容に対するアドバイスやコメントも多くあり、学生と教員共に楽しんだカフェ時間となりました。

元々、接合科学カフェは当研究所が2017年より京阪電車なにわ橋駅構内のコミュニティスペースで1年に3回実施してきた活動です。コロナ禍で「リモート」が促進される中、新しく同カフェの地球展開が提案され、様々な国へメニューをお届けすることが出来るようになりました。初回及び第二回はベトナムと繋いでの取り組みでしたが、今後は他国の連携大学とも開催を検討しており、カフェの地球展開を継続中です。



写真上：ハノイ工科大学側の様子

写真右：(右) 田中所長開店挨拶の様子

(左) 笑顔で見つめる講演者の Mr. Ngoc

